# ドウロ・ワイン・ヴィラージュ

## について

**ドウロ・ワイン・ヴィラージュ**

**ドウロには6つのワイン村がある：北岸のファヴァイオスとプロヴェセンデ、南岸のバルコス、サルゼダス、ウカーニャ、トレヴォイスである。これらの村々は、ワイン生産に関する知識と伝統、ドウロ独特のアイデンティティ、古いワイン生産貴族を反映した遺産を共有しており、宗教的建造物と民衆的建築物が調和している。**

Favaios ©Câmara Municipal de Alijó

川とユニークな景観に心を奪われるこれらの村々で、ワインツーリズムとガストロノミーの体験は忘れがたいものとなる。この地域の農場とワイナリーでは、訪問者が地域の仕事に直接触れることができるプログラムを提供しており、訪問者の記憶に確実に残る体験を作り出している。また、散策やボート、カヌーなどのアウトドア・アクティビティを楽しむこともできる。

世界遺産に登録されているアルト・ドウロ・ワイン産地を満喫するには、どの村も良い出発点となる。

ブドウの木の色は一年を通して変化し、ドウロ渓谷は季節ごとに独特の魅力を持つ。しかし、8月末から9月にかけての収穫期は、ドウロの文化を知り、ワイン村のお祭りに参加するのに最適な時期である。

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com

Douro ©Filipe Rebelo

**ファバイオス（アリジョー）**
ファヴァイオス村は、パンとワインと善良な人々の土地である。ポルトガルでは、モスカテルワインという食前酒として好まれるリキュールの代名詞となっているが、この村は、小麦粉から作られ、薪窯で焼かれる4角形のパンでも知られている。様々な見どころの中でも、ファヴァイオス博物館核（Núcleo Museológico de Favaios）と協同組合ワイナリー（Adega Cooperativa）を挙げるべきで、ワイン、自然、遺産、文化が完璧に融合したワインツーリズムを体験することができる。ブドウ畑の風景を楽しむには、サンタ・バルバラ展望台（Miradouro de Santa Bárbara）に登ってみよう。

**プロベセンデ（サブローザ）**
プロヴェセンデは、荘園と石造りの家が立ち並ぶ居心地の良い村で、ワインが情熱的に生産されている。主祭壇と脇祭壇の祭壇画に金箔を施した木工細工の興味深いバロック様式を見ることができる主教会（Igreja Matriz）を訪れる価値がある。農場を訪れ、アルト・ドウロ・ワイン産地の伝統と習慣を間近で体験する。景色を楽しむには、サン・クリストヴァン・ド・ドウロ・トレイル（São Cristovão do Douro Trail）を歩こう。近くのサン・マルティーニョ・デ・アンタでは、ミゲル・トルガ・スペース（Espaço Miguel Torga）やミゲル・トルガ・ハウス博物館（Casa-Museu de Miguel Torga）をお見逃しなく。

**バルコス（タブアソ）**
バルコスの村は、中世の石造りの家屋と17th と18th
世紀の荘園を維持しながら、主教会を中心に組織された。中世の面影は、村から2キロ離れたサブロソの聖母聖堂（Santuário de Nossa Senhora de Sabroso）で見ることができる。敷地内にはピクニック公園がある。ブドウの収穫は、この村のもてなしを体験する絶好の機会であり、訪問者は伝統と習慣を誇る大家族に溶け込むことができる。

**サルセダス（タロウカ）**
起源は古く、この村の歴史は12th 世紀に設立されたサンタ・マリア・デ・サルゼダス修道院と密接に結びついており、この地域の発展に非常に重要な役割を果たした。修道院に入り、そこにある小さな聖なる芸術の博物館を訪れる価値がある。
村の散策には、修道院に隣接する狭い路地の旧ユダヤ人地区、古いロマネスク様式の橋、渓谷の眺望を楽しむための敬虔な聖母礼拝堂（Capela da Nossa Senhora da Piedade）の展望台への登りなどが含まれる。
スパークリングワイン愛好家なら、岩をくりぬいて造られた不思議なムルガンヘイラ・セラーズ（Caves da Murganheira）を訪れ、ヴァロサ渓谷のワイン生産について学ぶのも見逃せない。

Torre de Ucanha ©Câmara Municipal Tarouca

**ウカニャ（タロウカ）**
ヴァロサ川のほとりに位置するウカーニャは、ラメゴに向かうローマ時代の主要街道のひとつにあったことから、この地方で最も古い村として知られている。中世にはシトー会の領地となり、修道院の農場の一部となった。そのため、サンタ・マリア・デ・サルゼダス村に入るための通行料を徴収して、ウカンハの塔橋を架けたほど重要な交差点であった。村では、主教会と17th -世紀のピロリも際立っています。散歩や自然を楽しむ機会もお見逃しなく。涼む場所が必要なら、ヴァロサの滝があなたを驚かせるでしょう。

**トレヴォインス（サン・ジョアン・ダ・ペスケイラ）**
中世に起源を持つトレヴォインス村では、この地域の重要性を反映する荘園を挙げる価値がある。主教会の他に、いくつかの礼拝堂や庵が存在することは、この村が非常に宗教心の強い村であることを物語っており、それは地元の伝統や祭りに最も顕著に表れている。

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com